

# 象印マホービン株式会社

## 2022年11月期第1四半期

### 決算補足説明資料

2022年4月1日



<b>I. 2022年11月期第1四半期 連結決算実績</b>	<b>P. 2</b>
<b>II. 2022年11月期 連結業績予想</b>	<b>P.13</b>
<b>III. 株主還元</b>	<b>P.20</b>



# I . 2022年11月期第1四半期 連結決算実績

# ① 製品区分別売上高構成比/主要製品

**生活家電**

- 空調・冷暖房  
加湿器
- キッチン家事  
食器乾燥機
- その他生活家電

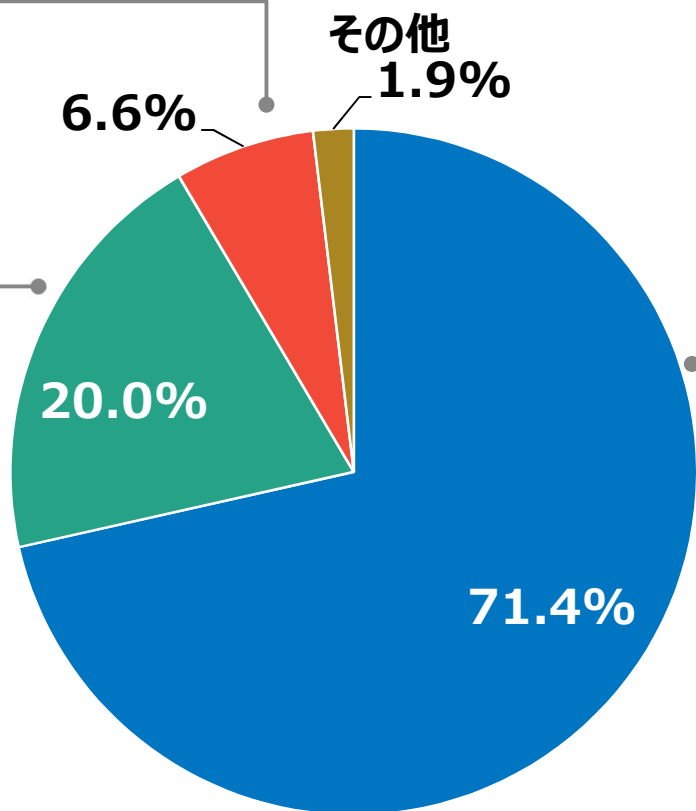


**リビング**

- ガラスマホービン  
ガラスポット
- ステンレスマホービン  
ステンレスボトル
- その他リビング



売上高26,500百万円  
製品区分別の構成比



**調理家電**

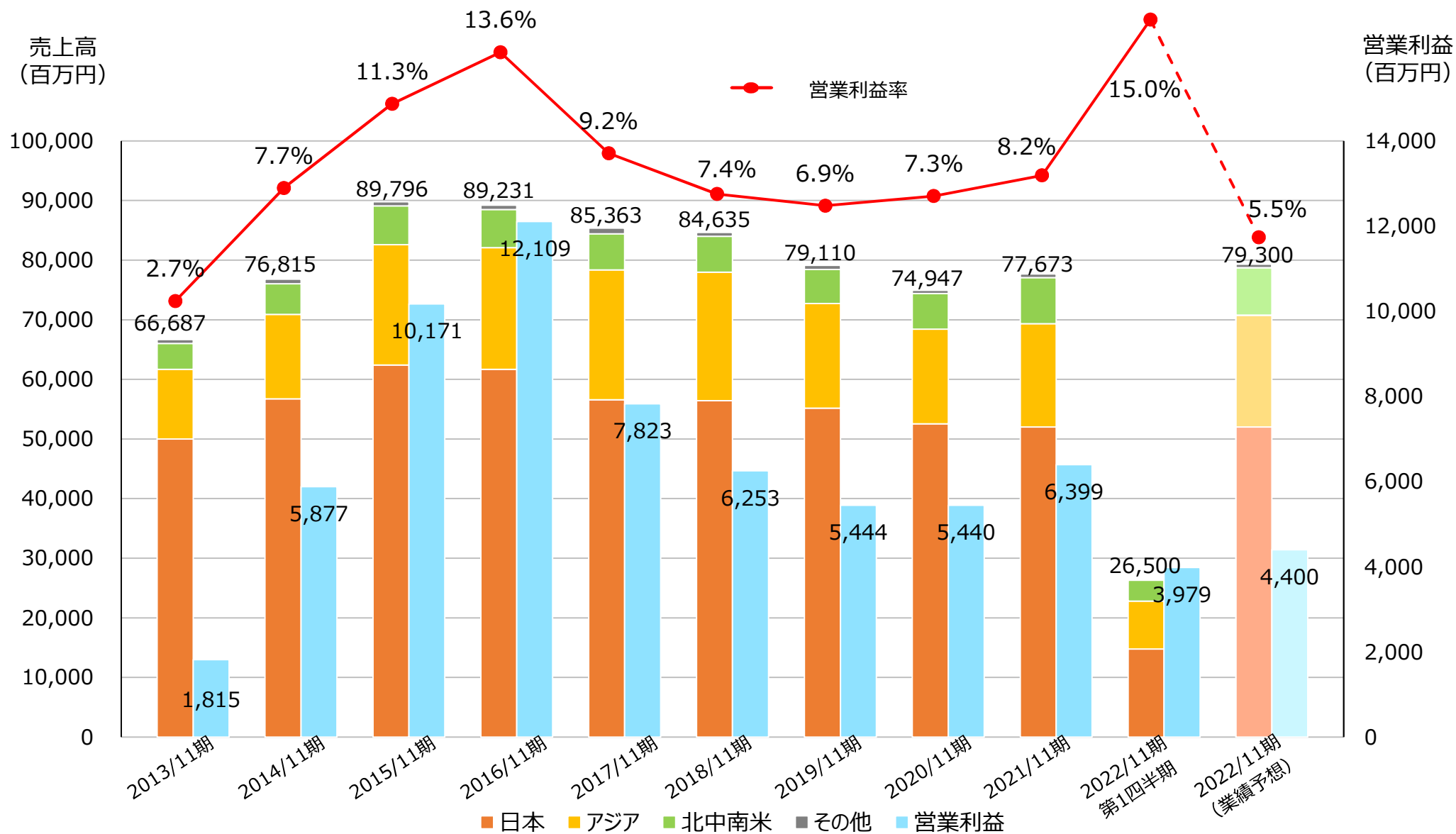
- 炊飯調理  
炊飯ジャー
- 湯沸調理  
電気ポット
- 電気調理  
オーブントースター  
ホットプレート







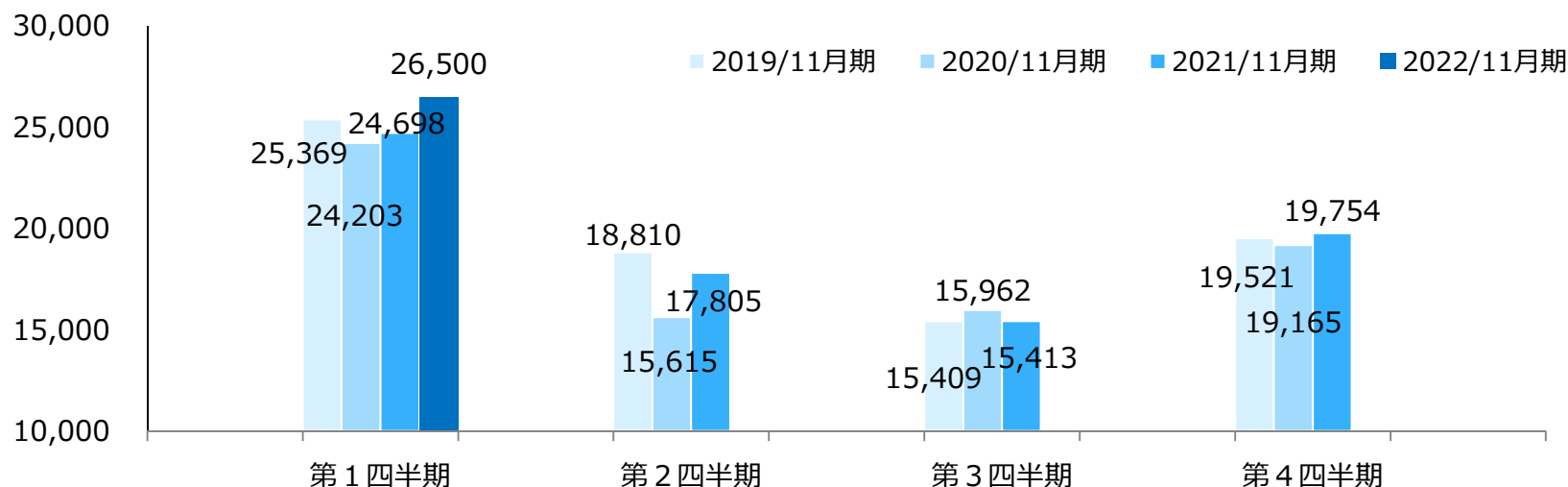
## ②業績推移



### ③ 四半期業績比較

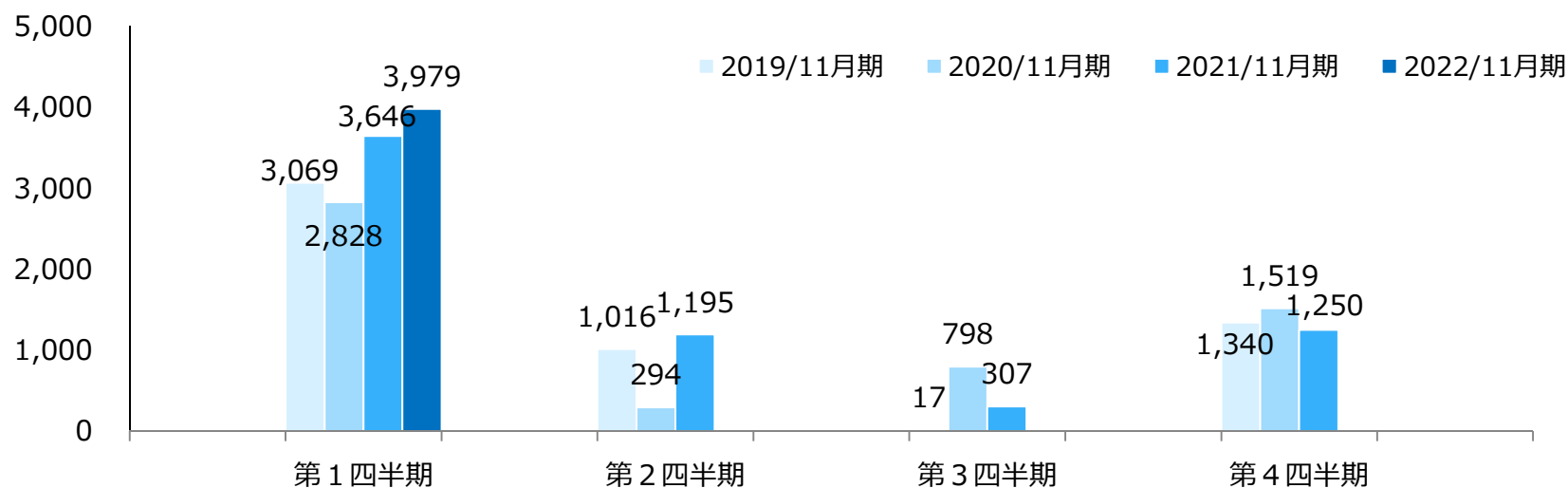
#### 売上高 四半期比較

単位：百万円



#### 営業利益 四半期比較

単位：百万円



## ④ 決算の概要

### 売上面

売上高  
26,500百万円

対前年同期

+1,801百万円  
+7.3%

#### 国内売上高 △273百万円（対前年同期）

- 調理家電：「炎舞炊き」シリーズが好調を維持したが、普及価格帯の炊飯ジャーが苦戦  
電気ポット市場が縮小傾向により低調に推移したが、電気ケトルは好調に推移  
新型コロナウイルス感染症による外出自粛の為の巣ごもり需要が一巡したことにより、オーブントースターやホットプレート等の販売が減少し、前年実績を下回る
- リビング：新たなカテゴリーの「ステンレスキャリータンブラー」を新規投入するなど、ステンレスボトルが販売を牽引し、前年実績を上回る
- 生活家電：加湿器が好調に推移し、前年実績を上回る
- 収益認識基準適用による影響額：△435百万円

#### 海外売上高 +2,075百万円（対前年同期）

- 調理家電：北米、中国、台湾市場で好調に推移し、特に北米では巣ごもり消費が継続し好調に推移
- リビング：主力の中国市場でステンレス製品が堅調に推移し、全体では前年実績を上回る

### 利益面

営業利益  
3,979百万円

対前年同期

+332百万円  
+9.1%

- 売上高要因 +654百万円（対前年同期）  
上記、「売上面」に記述
- 売上総利益率要因 △707百万円（対前年同期）
- 販売費及び一般管理費の減少 +385百万円（対前年同期）  
うち、収益認識基準適用による影響額 335百万円

## ⑤ 損益計算書 (P/L)

(単位：百万円、%)

	2021年11月期 第1四半期		2022年11月期 第1四半期		対前年同期	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	24,698	100.0%	26,500	100.0%	1,801	7.3%
売上総利益	8,980	36.4%	8,927	33.7%	△52	△0.6%
販売費及び一般管理費	5,333	21.6%	4,948	18.7%	△385	△7.2%
営業利益	3,646	14.8%	3,979	15.0%	332	9.1%
経常利益	3,590	14.5%	4,148	15.7%	557	15.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,394	9.7%	2,756	10.4%	361	15.1%



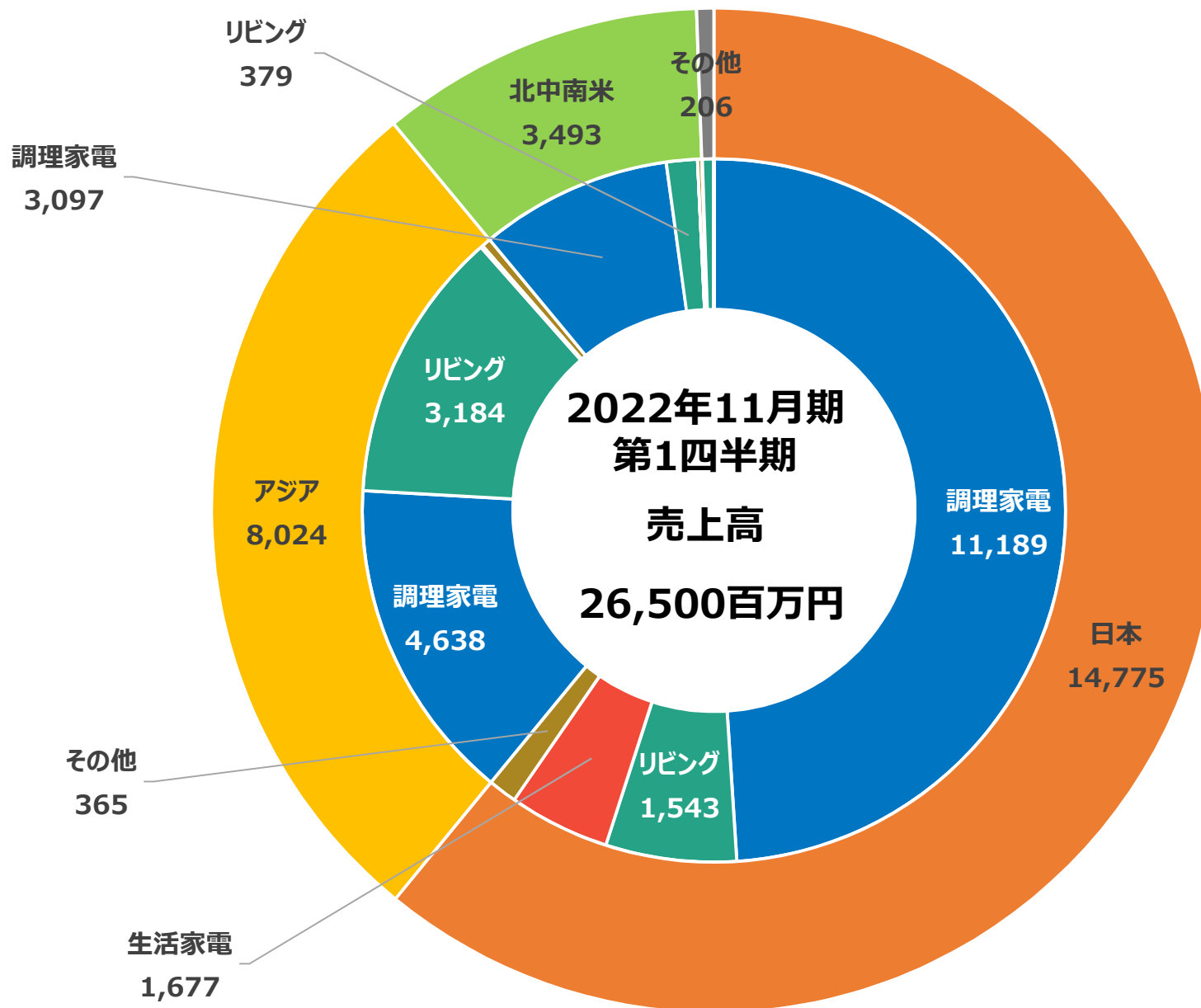
## ⑥ 地域別製品区分別売上高/営業利益

(単位：百万円、%)

	2022年11月期 第1四半期						
	日本	海外			計	合計	
		アジア	北中南米	その他			
		内、中国					
調理家電	11,189	4,638	2,105	3,097	3	7,740	18,929
[対前年同期 増減率]	△7.5%	25.5%	30.3%	41.8%	△23.0%	31.5%	5.3%
リビング	1,543	3,184	2,216	379	201	3,765	5,309
[対前年同期 増減率]	4.1%	2.5%	5.3%	3.1%	76.3%	4.9%	4.7%
生活家電	1,677	69	6	—	—	69	1,746
[対前年同期 増減率]	46.3%	173.0%	—	—	—	173.0%	49.0%
その他	365	131	42	16	0	149	514
[対前年同期 増減率]	12.4%	27.9%	74.5%	△64.6%	332.2%	△1.3%	8.0%
売上高	14,775	8,024	4,371	3,493	206	11,724	26,500
[構成比]	55.8%	30.3%	16.5%	13.2%	0.8%	44.2%	100.0%
[対前年同期 増減率]	△1.8%	15.8%	16.7%	34.4%	72.2%	21.5%	7.3%
営業利益	1,498	1,952	1,062	530	△1	2,480	3,979
[利益率]	10.1%	24.3%	24.3%	15.2%	△0.9%	21.2%	15.0%
[構成比]	37.7%	49.1%	26.7%	13.3%	△0.0%	62.3%	100.0%
[対前年同期 増減率]	△18.1%	38.6%	33.3%	25.2%	△88.1%	36.5%	9.1%

# ⑦地域別製品区分別売上高

(単位：百万円)



## ⑧ 製品区分別売上高 (詳細)

(単位：百万円、%)

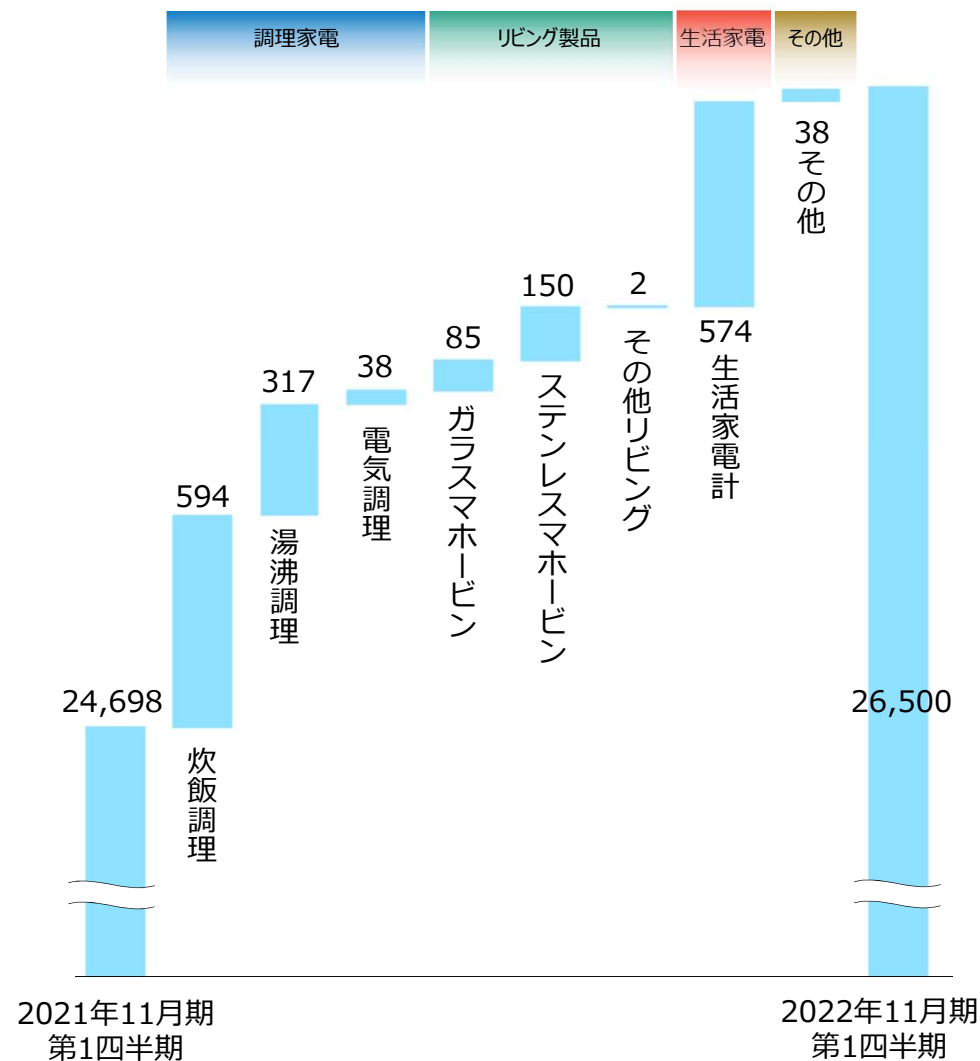
	2021年11月期 第1四半期		2022年11月期 第1四半期		対前年同期	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	24,698	100.0%	26,500	100.0%	1,801	7.3%
炊飯調理	10,830	43.9%	11,424	43.1%	594	5.5%
湯沸調理	3,162	12.8%	3,479	13.1%	317	10.0%
電気調理	3,986	16.1%	4,024	15.2%	38	1.0%
調理家電 計	17,979	72.8%	18,929	71.4%	950	5.3%
ガラスマホービン	363	1.5%	449	1.7%	85	23.4%
ステンレスマホービン	4,685	19.0%	4,835	18.2%	150	3.2%
その他リビング	21	0.1%	24	0.1%	2	11.8%
リビング 計	5,071	20.5%	5,309	20.0%	238	4.7%
空調・冷暖房	753	3.1%	1,341	5.1%	588	78.1%
キッチン家事	160	0.6%	150	0.6%	△10	△6.4%
その他生活家電	258	1.0%	255	1.0%	△3	△1.3%
生活家電 計	1,172	4.7%	1,746	6.6%	574	49.0%
その他	476	1.9%	514	1.9%	38	8.0%

◇炊飯調理…炊飯ジャー ◇湯沸調理…電気ポット・ケトル ◇電気調理…ホットプレート・コーヒーメーカー・オーブントースター ◇ガラスマホービン…ガラスポット  
 ◇ステンレスマホービン…ステンレスポット・タンブラー・フードジャー ◇空調・冷暖房…加湿器・空気清浄機 ◇キッチン家事…食器乾燥機 ◇その他…飲食事業 など

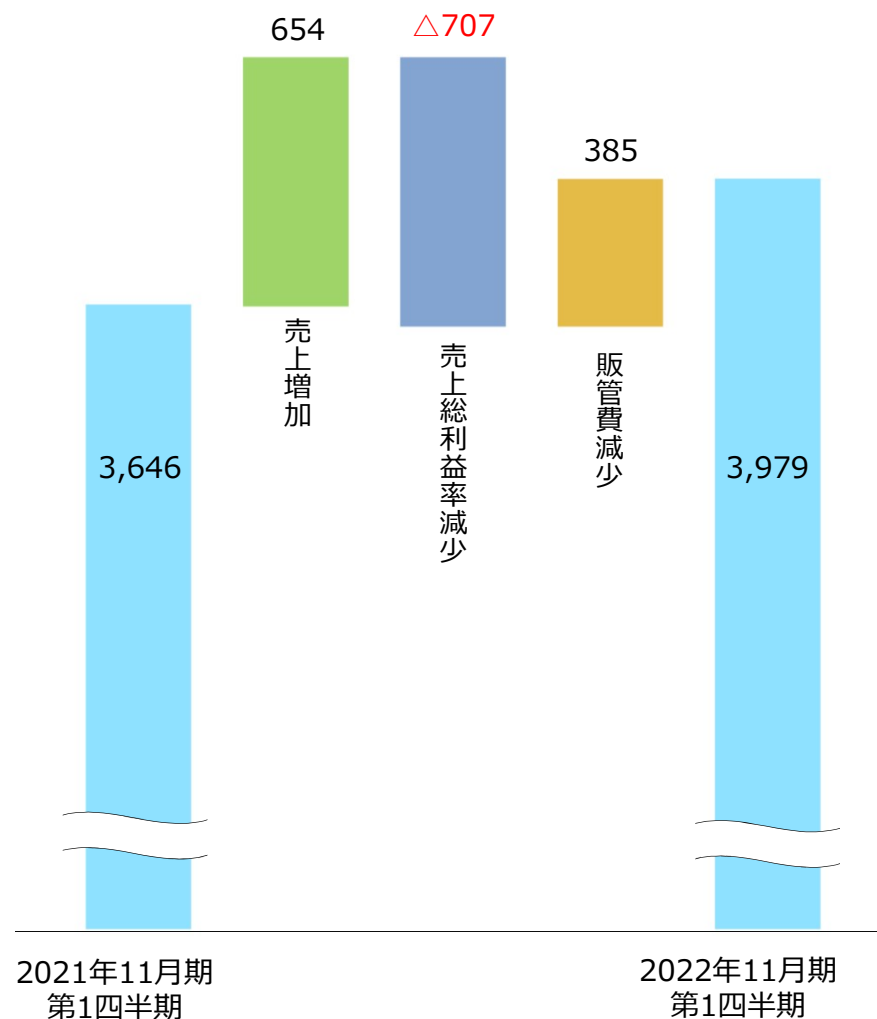
# ⑨ 売上高/営業利益増減要因 対前年同期

(単位：百万円)

## 売上高



## 営業利益



## ⑩貸借対照表 (B/S)

(単位：百万円)

	2021年11月20日	2022年2月20日	増減額
流動資産	77,450	80,095	2,644
現金及び預金	37,274	39,681	2,407
商品及び製品	19,796	15,674	△4,121
その他	20,379	24,738	4,359
固定資産	24,463	24,835	372
有形固定資産	13,418	13,307	△111
無形固定資産	616	605	△10
投資その他の資産	10,428	10,923	494
資産 合計	101,913	104,930	3,017
負債 合計	25,076	25,955	879
純資産 合計	76,837	78,975	2,137
負債純資産 合計	101,913	104,930	3,017



## Ⅱ. 2022年11月期 連結業績予想

## Ⅱ. 2022年11月期 連結業績予想



### ①-i 業績予想

(単位：百万円、%)

	2021年11月期		2022年11月期 業績予想		対前年同期	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	77,673	100.0%	79,300	100.0%	—	—
売上総利益	26,649	34.3%	24,600	31.0%	—	—
販売費及び一般管理費	20,250	26.1%	20,200	25.5%	—	—
営業利益	6,399	8.2%	4,400	5.5%	—	—
経常利益	6,791	8.7%	4,700	5.9%	—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,509	5.8%	3,400	4.3%	—	—
減価償却費	2,078	—	1,649	—	△429	△20.7%
設備投資額	2,265	—	3,245	—	979	43.3%
研究開発費	784	—	810	—	26	3.3%

※2022年11月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用するため、上記の業績予想は当該会計基準適用後の金額となっており、対前年増減額及び増減率は記載しておりません。次ページにて、2022年11月期の業績予想を旧基準に組み替えて比較しております。

# ① - ii 業績予想 旧基準比較

参考

2021年実績と2022年予想の比較ベースとなる会計基準を揃えるために、「収益認識に関する会計基準」の影響がないと仮定した場合の業績予想  
(あくまでも参考であり、実際の業績予想は前ページをご覧ください)

(単位：百万円、%)

	2021年11月期		2022年11月期 業績予想 旧基準組替		対前年同期	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	77,673	100.0%	81,000	100.0%	3,326	4.3%
売上総利益	26,649	34.3%	26,300	32.5%	△349	△1.3%
販売費及び一般管理費	20,250	26.1%	21,400	26.4%	1,149	5.7%
営業利益	6,399	8.2%	4,900	6.0%	△1,499	△23.4%
経常利益	6,791	8.7%	4,700	5.8%	△2,091	△30.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,509	5.8%	3,400	4.2%	△1,109	△24.6%



## ①-Ⅲ 業績予想 対中期業績目標

### 対中期業績目標

売上高 △700百万円

#### 増減要因：

- 新規商品の投入や新規事業の強化、販売活動の強化により国内・海外ともに増収（+約1,000百万円）
- 収益認識に関する会計基準等の適用による減少（△約1,700百万円）

### 対中期業績目標

営業利益 △1,600百万円

#### 増減要因：

- アルミ、銅、ニッケル、樹脂など原材料の大幅な高騰や為替の影響による売上原価の上昇
- 2022年秋に発売予定の共同開発商品の市場投入に伴う広告宣伝投資や営業活動の活発化に伴う経費の増加、加えて収益認識基準の適用による営業利益の減少

（単位：百万円、％）

	2022年11月期 中期業績目標 (2021/1/20公表)		2022年11月期 業績予想		対中期業績目標	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	80,000	100.0%	79,300	100.0%	△700	△0.9%
営業利益	6,000	7.5%	4,400	5.5%	△1,600	△26.7%

② 地域別製品区分別売上高



(単位：百万円、%)

2022年11月期 業績予想							
	日本	海外				計	合計
		アジア	北中南米	その他			
調理家電	38,780	9,850	4,340	6,730	20	16,600	55,380
[対前年同期 増減率]	△2.8%	4.8%	13.1%	3.7%	11.5%	4.4%	△0.8%
リビング	7,620	8,530	5,980	1,210	550	10,290	17,910
[対前年同期 増減率]	7.9%	14.0%	18.3%	9.3%	△3.8%	12.3%	10.4%
生活家電	4,060	190	40	—	—	190	4,250
[対前年同期 増減率]	6.6%	193.0%	18933.9%	—	—	193.0%	△9.8%
その他	1,540	200	10	20	—	220	1,760
[対前年同期 増減率]	25.3%	△49.5%	△90.8%	△86.2%	△100.0%	△59.5%	△0.7%
売上高	52,000	18,770	10,370	7,960	570	27,300	79,300
[構成比]	65.6%	23.7%	13.1%	10.0%	0.7%	34.4%	100.0%
[対前年同期 増減率]	0.0%	8.2%	15.2%	2.8%	△3.7%	6.3%	2.1%

## Ⅱ. 2022年11月期 連結業績予想



### ③ 製品区分別売上高（詳細）

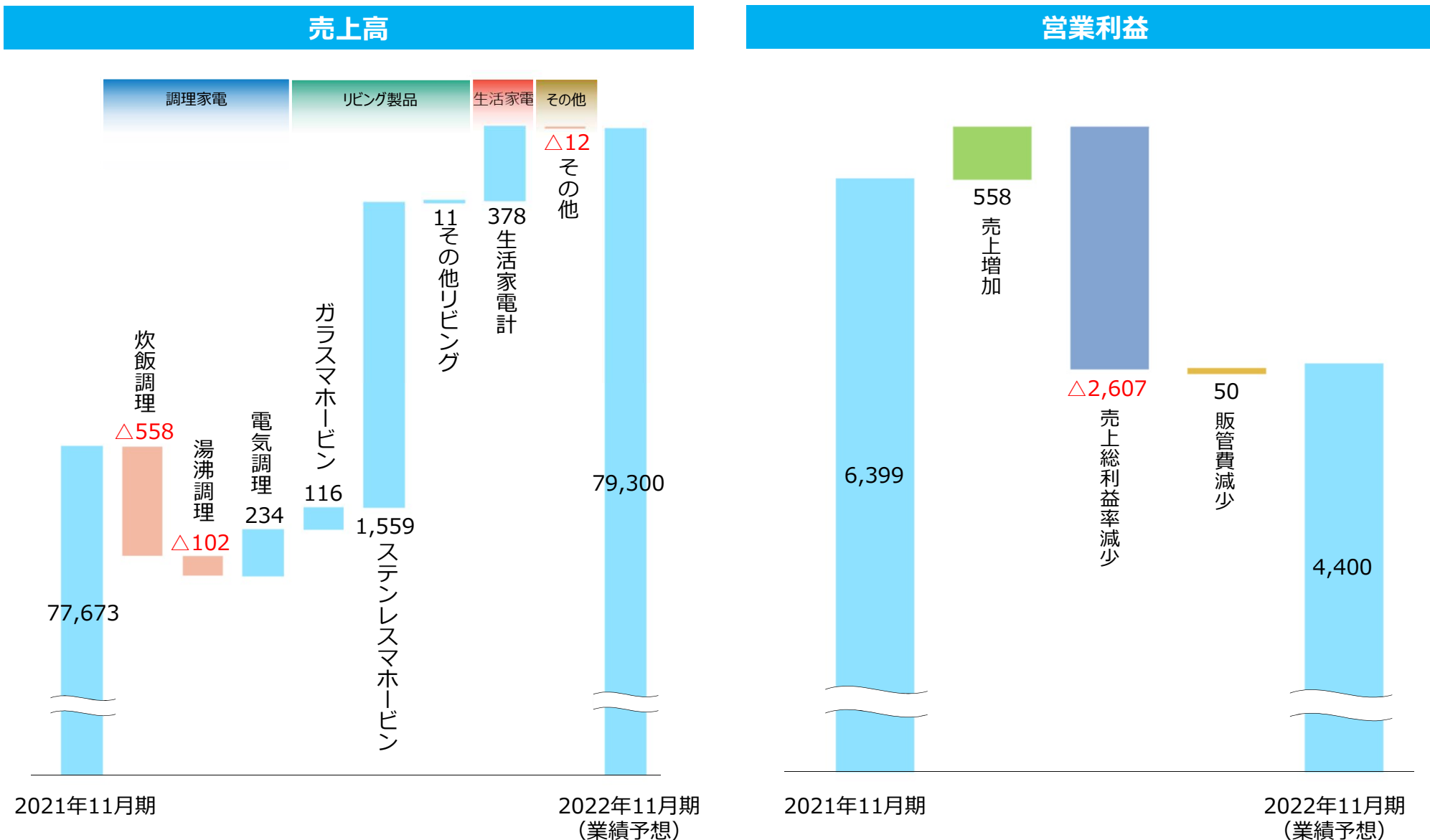
（単位：百万円、％）

	2021年11月期		2022年11月期 業績予想		対前年同期	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	77,673	100.0%	79,300	100.0%	1,626	2.1%
炊飯調理	35,098	45.2%	34,540	43.6%	△558	△1.6%
湯沸調理	8,612	11.1%	8,510	10.7%	△102	△1.2%
電気調理	12,095	15.6%	12,330	15.5%	234	1.9%
調理家電 計	55,806	71.8%	55,380	69.8%	△426	△0.8%
ガラスマホービン	1,223	1.6%	1,340	1.7%	116	9.5%
ステンレスマホービン	14,900	19.2%	16,460	20.8%	1,559	10.5%
その他リビング	98	0.1%	110	0.1%	11	11.4%
リビング 計	16,222	20.9%	17,910	22.6%	1,687	10.4%
空調・冷暖房	2,762	3.6%	3,280	4.1%	517	18.7%
キッチン家事	545	0.7%	480	0.6%	△65	△11.9%
その他生活家電	563	0.7%	490	0.6%	△73	△13.1%
生活家電 計	3,871	5.0%	4,250	5.4%	378	9.8%
その他	1,772	2.3%	1,760	2.2%	△12	△0.7%

◇炊飯調理…炊飯ジャー ◇湯沸調理…電気ポット・ケトル ◇電気調理…ホットプレート・コーヒーメーカー・オーブントースター ◇ガラスマホービン…ガラスポット  
 ◇ステンレスマホービン…ステンレスポット・タンブラー・フードジャー ◇空調・冷暖房…加湿器・空気清浄機 ◇キッチン家事…食器乾燥機 ◇その他…飲食事業 など

## ④ 売上高/営業利益増減要因 対前年同期

(単位：百万円)

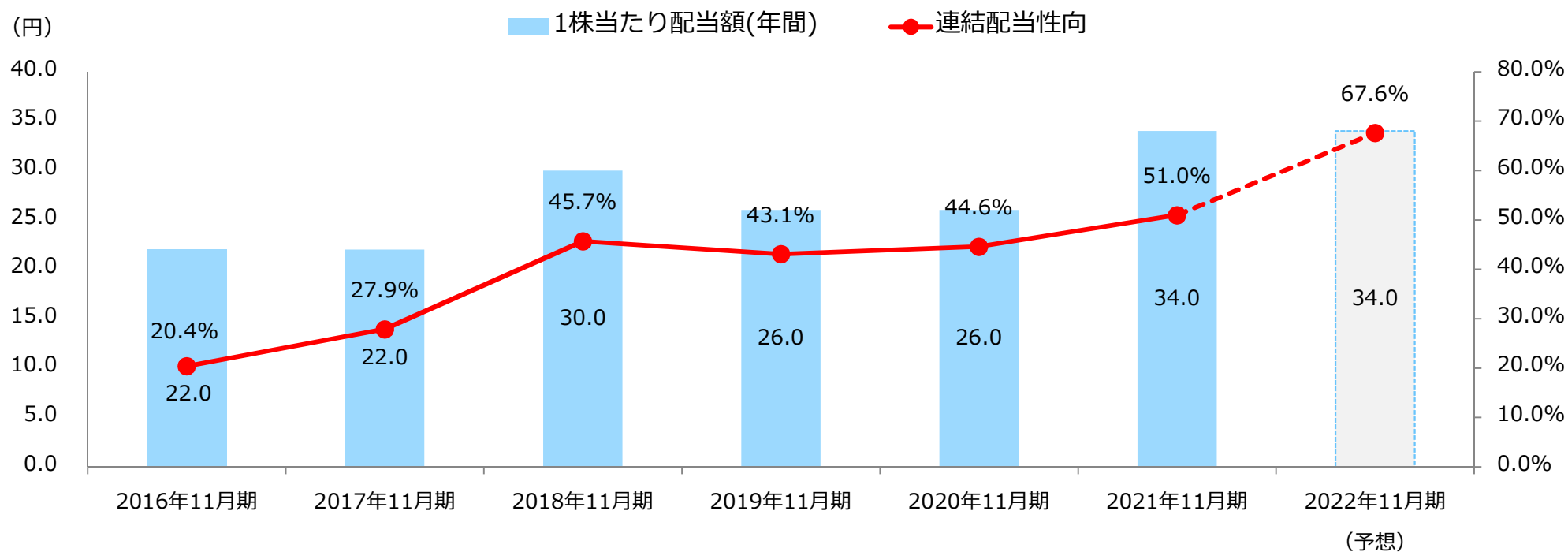


# Ⅲ. 株主還元



## 配当政策

当社は、株主に対する利益還元を重要政策の一つと考えており、企業基盤の強化ならびに将来の事業展開のための内部留保や収益見通しなどを総合的に勘案しながら、連結配当性向50%以上を目安として安定的な配当の維持に努めていく所存であります。



※2018年11月期については、  
100周年記念配当8.0円が含まれております。

## IRに関するお問い合わせ先

**象印マホービン株式会社**

**電話：06-6356-2368**

### 将来見通し等に関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

**証券コード：7965（東証1部）**